

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	マムシ咬傷に対する抗毒素血清療法の有用性についての調査研究	
② 実施予定期間	研究承認日 ～ 2018年5月31日	
③ 対象患者	2011年4月から2016年10月末までに、マムシ咬傷により当院を受診した患者さん。	
④ 対象期間	2011年4月1日 ～ 2016年10月31日	
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院	
⑥ 対象診療科	救急救命センター、集中治療科	
⑦ 研究責任者	氏名 爲廣 一仁	所属 救命救急センター 集中治療科
⑧ 使用する資料等	年齢、性別、受傷部位、初診時の腫脹の範囲、初診時外科処置の有無、マムシ抗毒素血清投与の有無と受傷後投与までの時間、併用治療薬の有無と内容、2次的外科処置の有無と内容、最大腫脹域とそれを確認した病日、入院日数と退院後の転帰。	
⑨ 研究の概要	ムシ咬傷の効果的な治療法を検討する上での足がかりとし、最終的には抗毒素血清療法 of 投与指針を作り上げる。	
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2017年4月28日
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳しいことにつきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。	
⑫ 結果の公表	本研究の結果は、医学的な専門学会や専門雑誌などで発表されます。	
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号に置き換えて（匿名化といいます）、管理・保管します。匿名化されたデータを近畿大学医学部附属病院救命救急センターに提供しますが、学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。	
⑭ 知的財産権	マムシ抗毒素血清調査研究会（事務局：近畿大学医学部附属病院救命救急センター）に属します。	
⑮ 研究の資金源	主管施設の近畿大学医学部救急医学教室の講座費から支払われます。	
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。	
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	救命救急センター 集中治療科 診療部長 爲廣 一仁	
	電話	0942-35-3322（代表）